

モニタリングの対象期間
H29.4.1~H30.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市男女共同参画推進センター		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団					施設利用状況	2	3	
2	職員数	正規	3	非正規	11	職員配置	3	3		
	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31			コスト削減	4	4			
	担当課	市民参画まちづくり課			収益	3	3			
	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画のために、必要な情報の収集及び提供 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進 男女共同参画促進のための研修会等の開催 男女の自立を促進するための相談 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究 				設備等管理	3	3		
		設備等管理	3	3	危機管理	3	3			
危機管理		3	3	自主事業の実施	-	-				
3	事業収支 (千円)		利用者数		5 サービス向上の取組等					
	コスト	収益	H27年度		団体自身で、接遇等の職員研修を積極的に行っている。					
	導入前	118,788	17,878	98,008						
	H28年度	85,664	15,281	96,100						
	H29年度	87,816	14,201	93,882						
対前年差	2,152	▲ 1,080	対前年度比							
対導入前差	▲ 30,972	▲ 3,677	93.5%	6 前年度の課題と改善策		7 担当課コメント (評価・指摘事項)				
				前年度はえひめ国体があったためか、スポーツ関係の団体の利用が少なかったことや、教育研修センターが平成28年度に開設したため、徐々に教育委員会の利用が減ってきたことが影響して、利用者や収益が減少したと思われるが、新規登録団体の発掘や一般利用者の増加に向けて、実施事業をより充実させていく。		運営・管理状況について、仕様書に基づく基本的な要求水準が満たされている。利用者へのサービス向上に向けた取り組みも評価でき、今後も引き続き利用者増や経費削減の努力を維持してほしい。				

- 【職員数】**
 現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
 - 【主な事業】**
 指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
 - 【事業収支(コスト・収入)】**
 指定管理者制度導入前や導入後(H28・29)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。
 「対前年差」は「H29年度実績-H28年度の実績」、
 「対導入前差」は「H29年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
 - 【5段階評価】**
 9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 <判定基準>
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準を達成した。
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
 - 【サービス向上の取組等】**
 指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
 - 【前年度の課題と改善策】**
 指定管理者と担当課が認識している前年度(H29)の課題と、今後の改善策の内容です。
 - 【担当課コメント(評価・指摘事項)】**
 前年度(H29)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
- <9つの評価項目の内容>
- 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価